神戸市PTA協議会

平成２７年度 専門委員会だより

2016年１月号

専門委員長会を開催

平成27年12月15日（火）
神戸市総合教育センター



（左から）吉岡さん・帆足さん・玉川さん・武田さん・湯田さん

参加専門委員長（敬称略）

組織・運営	武田　笑子	（春日野小）
広　　報	吉岡　利明	（西代中）
研　　修	玉川　勝	（成徳小）
健全育成	湯田　力	（長尾小）
家庭教育	帆足　広明	（湊翔楠中）

神戸市 PTA 協議会専門委員会

「専門委員会」は、神戸市ＰＴＡ協議会組織の中で、唯一単位ＰＴＡとの接点がある部分といえます。

専門委員会は、「組織・運営」「広報」「研修」「健全育成」「家庭教育」の５つあり、各委員会は、神戸市立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校という５校種の、各区や各連合会から推薦された単位ＰＴＡ（以下単Ｐ）の本部役員の２６～２８人で構成されています。委員長、副委員長も同様に単Ｐ会長でもあります。その方々が中心となって会の内容や進め方を決めていきます。

それぞれのやり方で、市Ｐ協の基本方針に則り協議をしながら研究、研修を行うと同時に、全市間で異校種交流を図り、自己研さんすることを目的としています。

27 年度の最大の取り組み

本年度は、神戸市として１３年ぶりに、日本ＰＴＡ全国協議会に所属する指定都市ＰＴＡ連絡協議会が行う「第７１回指定都市ＰＴＡ情報交換会神戸大会」が開催され、全国から北は札幌市、南は福岡市の１３の指定都市が集まりました。



専門委員長が集まり、各専門委員会活動についての情報交換を行いました。

大会は９月１７日から２日間にわたり開催され、分科会と全体会を行いました。専門委員長が４つの分科会と全体会の運営責任者を、各専門委員から１０名ずつが実行委員を務めました。

医師で作家の、鎌田　實 氏 を講師に招いた記念講演は、研修専門会が担当し、他４つの委員会は分科会を担当し、月一回開催されるそれぞれの会議で、分科会のリハーサルを兼ねてグループ討議を行ったり、会の最後に実行委員だけで打ち合わせを行ったり、委員全員にご協力いただきながら本番に臨み、盛会の内に終了することができました。

専門委員会として大会運営に携わったことで、他都市の様子を知る機会が得られ、神戸市Ｐの５校種構成という特徴やその利点を再認識することができました。またこれ以降の委員会の進め方にも大きなヒントを得ました。何よりも、大きな仕事をなし終えた達成感が、まとまりや連携を生んだことも大きな成果となりました。



指定都市 PTA 情報交換会（第１分科会）

神戸大会の運営から得たもの

（武田）ＰＴＡ活動の必要性・重要性に気づき、普段から行政との連携も大切だと分かった。
（吉岡）どの都市も「広報紙を読んでもらうこと」を目的に取り組んでいる。委員が会員の視点で紙面構成し制作することが重要だと分かった。
（玉川）受付業務をスムーズにする方法や、また受付時の対処法が参考になった。
（湯田）地域性の違いが分かった。
（帆足）協議のやり方の工夫（テクニック）を学んだ。委員同士の距離が一気に縮まった。

毎月の専門委員会のテーマ・進め方

専門委員会は、大きなテーマを決め、進めていきます。委員会は市Ｐ協の活動方針に則って進めるため、いずれも「大人の立ち位置」「大人のどうとく」「食育」を今年のテーマとしています。

大きなテーマが決まったら、小テーマを決め、月１回の会議で協議します。



広報専門委員会の編集会議

（家庭教育）「大人の立ち位置」を大テーマに、「言葉遣い」「夏休みの生活」「地域の安全」「食育」「家庭学習」など、会議の中から出た話題を次回で取り上げるなど、内容を深く掘り下げた。
（健全育成）「大人の立ち位置」を大テーマに、「大人のマナー」「子育て自慢・我が家のルール」「大人のコミュニケーション力」に絞ってグループ討議を行なった。





（研修）５校種合同研修会を大きな事業として、企画運営に携わり、研修会のテーマを「大人が知ろう　考えよう　気持ちと思いやり。みんなで学ぼう　大人のどうとく」とし、「大人のマナー」「子育て」「ハンディキャップ」「学校・地域とのかかわり方」を協議の小テーマとした。
　このほかに、市教委「ＰＴＡ人権研修会」での当日運営の協力をし、５校種に活かせるヒントや手法を学んだ。
（組織・運営）大きなテーマを「ＰＴＡ活動のデメリットをメリットへ」とし、単位ＰＴＡ活動について様々な角度から研究し「ＰＴＡのメリット・デメリット」を協議した。特に昨今の任意団体であることの周知や任意加入に対する考え方はどの委員にとっても関心事で協議は白熱した。



組織・運営専門委員会のグループ討議

（広報）今年から広報制作のみでなく、他の都市の広報紙を研究したり、魅力ある広報紙の作り方を話し合ったりする時間をつくり、他の委員会同様、月一回の開催とした。紙面は、特集ページと単位ＰＴＡだより「東から西から」の取材をメインにすることで時間的な負担が軽減されたが、逆に連絡が密に取れないということが今後の課題となりそう。特集のテーマは神戸市Ｐ協の国際交流事業「夢・かなえます」に絡めた「マイ・ゴールド　ドリーム　自分を磨くために、責任感を持ち、そして発信する。そうすれば夢に近づく」で、神戸市立中学校出身の大吉洋平氏からの経験談や神戸の子供たちへのメッセージを記事にした。



広報専門委員会では、出張講師を呼んだ

協議方法の工夫

　また、それぞれの協議を進めていくにあたり、委員からより多く自分の意見を引き出せるよう、何かひとつでも来てよかったと思ってもらえるよう、様々な工夫をしています。
（組織・運営）毎回グループ数や、メンバーを変え、意見が偏らないようにした。前回の内容からテーマを絞り込み、模造紙を使って各自の思いを書き出して発表したり、グループの意見をレポート用紙にまとめて発表をしたり、解答は出なくとも方向性を導き出す工夫をした。
（広報）何をどう、いかにうまく伝えるのかを基準に、文章だけにならないよう、興味や目を引くレイアウトにこだわった。取材した内容も無駄な部分は思いきって割愛した。表記には統一性を持たせた。特集では、委員が出向いてインタビューしたり、専門的な情報が必要な時は、行政から出張していただき説明していただいたりなど、伝える情報の正確さを求めた。



健全育成専門委員会のグループ発表

（健全育成）３つのテーマを決めて、深く話し合えるよう、メンバーも固定したが、時には、メンバーをシャッフルし、話題も自由に話し合った。
（家庭教育）毎回違ったテーマになるよう、会の終わりに次回のテーマを一つ決めておき、そのテーマで、５～６名ずつのグループに分かれ、それぞれ話し合う。ＫＪ法なども用い、飽きさせない工夫も行った。社会的な事件やなどを当日に提案し、話し合うこともある。
（研修）５校種合同研修会開催に向けてのスケジュールは、昨年の資料を見て進めていく。議事録や当日レジメに関してはできる限り情報を伝えられるよう意識し、市Ｐ協ＨＰ掲載も活用した。
　欠席した委員へは、資料の送付以外に電話でのフォローもできる範囲で行う。
　会議の中では自分があまり話さず、参加する委員にたくさん話をしてもらえるようにした。委員の方の得意分野が活かせられるよう、ただし委員長として束ねるところはしっかりと行う、という対応を心掛けている。

３月の総会（活動発表会）に向けて

例年 12 月には、専門委員長会を開催します。

そこでは、各専門委員会のテーマや進め方を報告し合ったり、会議の進め方の工夫などを情報交換したりします。また３月に行われる「第２回専門委員会総会（活動発表会）」について、進行やタイムスケジュールを確認します。

今回の 15 日に開催した情報交換では、市Ｐ協の定例役員会などで報告する内容だけでは伝わらないような、ざっくばらんな話や、建設的な意見交換がなされました。

３月の専門委員会総会（活動発表会）で自主的な活動はいったん終了します。委員の任期は５月末までですが、この一年間で得られたことや、委員同士つながりは、今後に生かされると思います。



専門委員長会

＊＊＊情報交換（要旨）＊＊＊

■会の決め方：欠席者の固定化を避けるため、開催日は固定しないで行うが、委員全員の意見を聞きながら、２か月先までまとめて決めておくと予定が立てやすい。

■常欠席者がいる場合：委員長からの声かけや、事務局からはＨＰ掲載や、毎回資料を送付し、いつ参加しても大丈夫というフォローなどをする。（委員会そのものがよくわからないため欠席していた方もいる）参加しやすい空気つくりが大切。

■議事録は、ＨＰ掲載も含め、次回の参考にするためにも必要。

■委員さんが楽しんで（討議を）やってもらうことを第一に考えて進めるのが委員長の仕事。

■広報は月１回開催になって「前年度委員から聞いていたよりも楽」の声。広報誌作成以外の会議もあってよかった。総会でもその話はしたい。

■指定都市の運営に係わって、委員同士で気心が知れ、その後の会議が楽しみになったことや、指定都市間の情報交換で、他都市も同じ悩みを持っていると分かったことは、専門委員会の進めるうえでも参考になった。

２８年３月１４日（月）には、今年度の各専門委員会の１年間の活動を報告する、専門委員会総会が開催されます。

一般会員へも広くお声かけをいたします。ぜひ、ご参加ください。２８年度から専門委員として参加予定の学校園ＰＴＡの本部役員の方は特に、お越しいただきたいと思います。

各学校園へのご案内は２月初旬の予定です。また専門委員会活動は、神戸市ＰＴＡ協議会公式ＨＰからもご覧いただけます。（「神戸市ＰＴＡ協議会」で検索）

神戸市PTA協議会
〒650－0044
神戸市中央区東川崎町１－３－２
神戸市総合教育センター内
℡(078)360－3453